参考資料

## １　世界湖沼会議について

世界湖沼会議（WLC）は、世界の湖沼とその流域の持続可能な未来を考えるための国際会議。1984 年に琵琶湖畔で開催された第１回世界湖沼会議以降、概ね２年ごとに世界各地で開催されてきました。

また、2024 年の国連決議で制定された「世界湖沼の日」は、第１回世界湖沼会議の開会日である８月 27 日に由来しています。WLC は、湖沼とその流域の持続可能な管理をめざし、学界、政府、市民、NGO、企業など多分野の参加者が意見や経験を交換する場として、世界的に広く認知されています。

（参考：国際湖沼環境委員会（ILEC）HP： https://ilec.or.jp/about-wlc/）

## ２　世界湖沼会議の開催状況一覧

| | 開催年 | 開催地 | 参加者数 | 参加国数 |
|---|---|---|---|---|
| 第１回 | 1984 | 滋賀県大津市 | 2,412 | 29 |
| 第2回 | 1986 | 米国ミシガン州マキノー島 | 400 | 42 |
| 第3回 | 1988 | ハンガリー　ケストヘイ | 230 | 31 |
| 第4回 | 1990 | 中国　杭州 | 422 | 31 |
| 第5回 | 1993 | イタリア　ストレーザ | 357 | 44 |
| 第6回 | 1995 | 茨城県つくば市 | 約 1,640 | 75 |
| 第7回 | 1997 | アルゼンチン　ｻﾝﾏﾙﾃｨﾝ･ﾃﾞ･ﾛｽｱﾝﾃﾞｽ | 500 | 36 |
| 第8回 | 1999 | デンマーク　コペンハーゲン | 487 | 60 |
| 第９回 | 2001 | 滋賀県大津市 | 3,617 | 75 |
| 第 10 回 | 2003 | 米国シカゴ | 700 | 36 |
| 第 11 回 | 2005 | ケニア　ナイロビ | 770 | 47 |
| 第 12 回 | 2007 | インド　ジャイプール | 600 | 59 |
| 第 13 回 | 2009 | 中国　武漢 | 1,500 | 45 |
| 第 14 回 | 2011 | 米国テキサス州オースティン | 492 | 36 |
| 第 15 回 | 2014 | イタリア　ペルージャ | 791 | 45 |
| 第 16 回 | 2016 | インドネシア　バリ島 | 1,064 | 35 |
| 第 17 回 | 2018 | 茨城県つくば市 | 1,921 | 50 |
| 第 18 回 | 2021 | メキシコ･グアナファト(オンライン) | 1,032 | 58 |
| 第 19 回 | 2023 | ハンガリー･バラトンフィレド | 約 120 | 30 |
| 第 20 回 | 2025 | オーストラリア･ブリスベン | 322 | 27 |
| 第 21 回 | 2027 | タンザニア･ムワンザ | － | |

# 第１回世界湖沼会議（昭和 59 年：1984 年）の開催概要

１　テーマ

湖沼環境の保全と管理　－人と湖の共存の道

２　開催趣旨

・1970 年代後半の淡水赤潮問題を契機とした県内の環境意識の高まりを背景に、世界の科学者、行政、住民が一緒に議論し、「人と湖の共生の道」をさぐるという理念のもと、世界の湖沼環境問題解決のため、滋賀県が提唱して開催。

３　会議概要

（１）会期　昭和 59 年（1984 年）８月 27 日（月）～31 日（金）（５日間）

（２）主催　滋賀県、総合研究開発機構（NIRA）

（３）共催　－

（４）会場　大津市民会館、滋賀会館、ホテル紅葉　ほか

（５）参加者数　2,412 人（海外 71 人）　※ 延べ参加者数 5,825 人

（６）内容

基調講演、分科会（３会場）、ポスターセッション、視察（琵琶湖上視察・水質調査等）

（７）成果

琵琶湖宣言の採択




開会式（知事挨拶）



基調講演（国連環境計画事務局長）






分科会の様子




琵琶湖宣言



琵琶湖視察



レセプション（皇太子殿下・同妃殿下御臨席）

# 第９回世界湖沼会議（平成 13 年：2001 年）の開催概要

## １　テーマ

湖沼をめぐる命といとなみへのパートナーシップ
～地球淡水資源の保全と回復の実現に向けて～

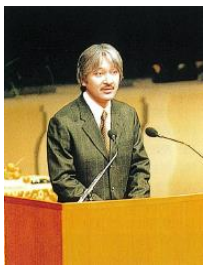
## ２　開催趣旨

・世界湖沼会議は、湖沼の環境問題の解決のため、研究者、行政、市民が連携して取り組まなければならないという考えの下に、1984 年滋賀県でスタート。
・「環境の世紀」とも言われる 21 世紀の初頭に再び滋賀の地で開催する「里帰り会議」は、今世紀中に解決し得なかった多様な問題の解決を目指し、国際的な地域間のパートナーシップをより深める機会となるべく開催。

## ３　会議概要

（１）会期　平成 13 年（2001 年）11 月 11 日（日）～16 日（金）（６日間）
（２）主催　滋賀県、国際湖沼環境委員会（ILEC）
（３）共催　厚生労働省、国土交通省、環境省、水資源開発公団、大津市
（４）会場　びわ湖ホール（全体会議、レセプション）
　　大津プリンスホテル（分科会、ポスターセッション、展示企画）
（５）参加者数　3,617 人（海外 429 人）
　※　サテライト会場等含めた延べ参加者数 55,000 人
（６）内容
　開閉会式、全体会議、琵琶湖セッション、５分科会（193 件）、ワークショップ（９件）、サテライト会場（６会場 ※別紙参照）、ポスターセッション、展示企画（県機関・NPO 等）、エクスカーション（琵琶湖淀川視察ツアー）、レセプション（４件@琵琶湖ホテル等）、自由会議（51 件 ※別紙参照）、サイドプログラム（６件 ※別紙参照）
（７）成果
　琵琶湖宣言 2001 の採択

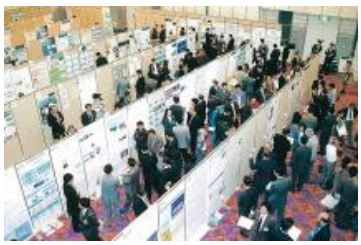

開会式（知事挨拶）


秋篠宮殿下お言葉



分科会


子ども湖沼会議（分科会）


ポスターセッション


琵琶湖視察


レセプション